

相手と自身を変える 1 dayワークショップ

認知症ケアセミナー②

～攻撃的行為・不安症状・拒否へのアプローチ～

「認知症の方とのコミュニケーションが取れない」「そのために効果が出ない」
「拒否や暴力に対して何をしたらいいのかわからない」そんな悩みはありませんか？

認知症を正しく理解し、一人ひとりに合ったケアを
することで対象者の方は変化します！

開催日 平成28年1月23日（土）

場 所 在宅看護研究センターおおさか
東大阪市森河内西1-34-21

時 間 10:00～16:00

受講料 7000円+消費税



セミナー内容

- 症状別の対応とヒント
- 一人ひとりに合わせたケアの考え方
- ハンドリングと声かけの基本・重要性
- 接し方の実際・ロールプレイング



講師 Natural being代表 福辺節子
理学療法士・医科学修士・介護支援専門家

大学在学中に事故で左下肢を切断し義足となる。
訪問リハや理学療法士養成校の教員等を経て、
現在セミナー・講演会・講習会等の講師、
施設や在宅での介助やリハビリテーションアドバイザーとして活動中。

テレビ出演：「NHKためしてガッテン」「NHK eテレ らくらくワンポイント介護」

書籍等：「力のいらない介助術」「人生はリハビリテーションだ」
「介護の基本技法ハンドブック」「生活づくりのシーティング」
「ユークキャンの介護術大百科」「本当に役立つ介護術」など

受講生の声

- ★このように深く考え実践していかないと専門職とは言えないと実感した。
- ★自分の声かけが通じない理由がわかったように思う。
- ★介助、最初からもう1度やり直します。
- ★シンプルかつわかりやすい！
- ★初めて見るケアの方法もあり、勉強になるとともに楽しかった。
- ★「目を見て介助する」をやってみたらすごくうまくいきビックリ！利用者のおばあさんがとても嬉しそうだった。
- ★介護度の高い方の反応が変化し、して下さることが増えてきたことを実感している。
- ★ロールプレイが面白かった。
- ★身体能力のアップが精神的能力のアップ、回復、人間らしさ、その人らしさになった実例を見て、嬉しく、目指していきたい。
- ★みなさんの前で先生と実践させていだけて、しかも褒めていだけて嬉しかった。

受講申込書

※ふりがな	※連絡先ご住所	〒	
※氏名		(ご自宅・勤務先 どちらかに、○をしてください)	
※電話番号	※連絡方法	<input type="checkbox"/> 電話	<input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> 郵送
FAX番号	メールアドレス		
※職種	勤務先名 (住所が勤務先の場合は必須)		